

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

4月5日現勢 組合員 10,176人
機関紙 6,303部
新年金署名 4,355筆



神奈川県版 第284号 2012年4月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

年金下げると怒りの総決起集会



年金者組合神奈川県本部は3月16日、横浜技能文化会館で「年金下げると怒りの総決起集会」を開催し、全県各支部から350人が参加しました。主催者を代表して土志田委員長は、「孤独死が連続して報道されていま

す。こうした中での「社会保障と税の一体改革」は高齢者への死の宣告を意味する。私たちは、生活といのちをかけて最後まで運動しましょう。そのためにも春の月間を成功させ10400人県本部を実現しましょう」と呼びかけました。

人生を豊かに楽しく

「年金のもらい方」なんて「年金者」が知らない!

あなたも年金者組合にお入りになりませんか

全日本年金者組合神奈川県本部

加入リーフ完成!!

このリーフを手にする
と「あなたも年金者組合
に入りませんか」と声を
かけたくなり、相手も「私
も入れ
てくれ
る?」
と喜
ぶこ
と間
違い
あり
ませ
ん。

午前中、神奈川県議会で「年金引き下げ反対」の意見書をあげてほしいと意見陳述を行って来た鈴木書記長が、基調報告を行いました。その中で署名、宣伝強化、地元国会議員要請、地方議会への請願行動等の強化と月間を成功させようと訴え

三浦支部は、三浦市に「年金の2・5%削減は行わないこと」という意見書を国に提出するよう陳情書を提出。
3月8日、市議会都市厚生常任委員会で村本支部長が趣旨説明を行いました。組合員5人が傍聴。3人の議員が賛成意見を述べ、採択されました。
3月23日、本会議でも全員一致で採択されました。意見書では「特例水準を解消すれば高齢者の生活不安を増大させるだけでなく、年金のほとんどが地域で消費されていることを考えると地域経済に大きな影響を与えることが懸念される。よって国においては公的年金の2・5%の解消を行わないことを強く求める」としています。私たちの主張を認めたものであり、県下ではじめての採択は私たちの運動を大きく励ますものとなっています。
(土志田委員長)

よくパレードしました。アピールコンテストでは、旭、麻生、鎌倉支部が入選。
沿道からも声援も出るなど反応もよく、参加した組合員も「元気が出た」「よかった」「がんばるぞー」と感想を述べていました。

「年金引き下げると怒りの総決起集会」と陳情三浦市議会で採択



（港北支部 梅村忠三）

3月13日港北支部「山とハイキングの会」は、29人が参加して東京青梅市の吉野梅郷を訪ねました。梅まつりの期間中とあって、梅の街路樹には提灯が下げられ、屋台も出て雰囲気は上々。白梅・紅梅で山の斜面が埋め尽くされているはずでした。

しかし寒さ続きに梅も震え上がったのか、咲いている木を探すのが大変。それでもやっと咲いている木の下でハイ! チーズ。お弁当を広げ、梅酒にカリン酒、手作り料理もまわって楽しい一日を過ごしました。「初めて参加しましたが、楽しく過ごせました」とKさんが加入。うれしいハイキングとなりました。

2012年 年金学校開催

- ①5月10日(木) 公的年金をめぐる最近の動向 年金確保支援法など
- ②5月17日(木) 公的年金制度の仕組みのあらまし 最近の相談事例など
- ③5月24日(木) 老齢基礎年金と老齢厚生年金
- ④5月31日(木) 遺族年金と障害年金

会場 駐労会館 時間 13:30~16:30
会費 1回300円 各支部1名以上



梅の香りを求めて 吉野の郷へ 港北支部

年金下げな！怒りの座り込み

国会を包む 替えた「大漁節」

「消費税の増税許さないぞう」「年金引き下げ反対」

下げ反対——駆けつけた神奈川県の間際、抗議の叫びがひときわ高く国会を包み込んだ。増税法案が国会に提案された3月30日、首都圏の年金者組合員600人余りが座り込みの抗議行動。神奈川県からはゼツケン姿の秦野支部の6



人をはじめ135人が参加しました。神奈川県本部の活動報告では、鈴木久夫書記長

「さよなら原発3・11 ひらつかウオーク」

平塚支部

年金者組合員4人を含め15人程度の市民有志が実行委員になり、1月下旬頃から「3・11ひらつかウオーク」の準備を進めてきました。当初の「市民個人」主体の活動が途中から「原

発がいらぬ社会」という大目標実現のためには賛同してくれる団体にも積極的に呼びかけ、当日は青天の下250人もの市民が八幡神社からMNビルまでパレードしました。

県下18箇所での重税反対 統一行動

3・13

43回目の全国統一行動であるこの日は、全県18箇所の税務署を対象に行われました。各地区では前もって申し入れ書を出し、税務署との交渉を行いました。川



崎西税務署では、納税や申告に関する五項目の申し入れを行い、消費税増税をしないことや、「生活費に税金をかけない」

立場から基礎控除の大幅引き上げを求めましたが、税務署は「国会が決めること」でコメントは出来ない。納税の猶予に関する回答は「国会が決定する」としては消費税の分納

申請を立てたら、生命保険解約して払えと冷たく言われた事例を挙げたところ、分納はダメとの機械的な対応はしていない。そういう場合は総務課に事前にアポをとって相談にきてほしいとの回答だった。等の報告がされ、その後税務署までデモ行進をしました。

(麻生支部 大蔵)

人気呼ぶ 白浪五人衆

キッチンやお風呂も舞台に 磯子支部

磯子支部の朗読の会では、毎年地域で開催される「夢フェスタ」に参加しています。昨年は「白浪五人衆」に取り組みました。何とい

支部からの参加は80人で、事前のピラ配布やパレード成功に大きな役割を果たしました。集会は現地福島などからのメッセーjの紹介や参加した市議会議員の方たちなどからの決意表明があり、集会宣言では「国と東電の責任追及」「すべての原発の即時停止」を求めると同時に、「社会のあり方を変える力」を示していこうと締めくくりました。東電には要求書を提出しましたが、同趣旨の要望・意見が多く文書での回

のが大変。素敵な台本を台無しにしては、と、台所でブツブツ、歩きながらブツブツ、お風呂では大声で四苦八苦、下駄を履いての演技も大変。見得を切ったと思ったらヨロヨロ。本

郷州さんの厳しくも温かい指導のもと、どうにか様になってきました。衣裳・小道具の段取り手分けし、メイクも主張仕合せて息もぴったり。それぞれが忙しくて全員での練習がま

答はできないとの不誠実な回答があったそうですが、(平塚支部書記長三枝) 答はできないのが一寸悩みですが、未熟な演技にも拘わらず、横浜年金まつり、女性の会の総会、決起集会と声をかけて頂き少しは上達 (磯子支部 大木英子)

神奈川年金者文芸 (排包) 平塚支部 坪井 稔恭 籙の宿庵校目覚む村典し 平塚支部 高橋 福松 風荒るる雪解の里や家ごもり 平塚支部 寺田 公明 姉さんかぶり川瀬に洗う三葉芹 横浜緑支部 吉田 一夫 散髪のかなじうっすら風薫る 平塚支部 小室 雪湖

旭支部 毛利やすひこ 海見える墓所で仲間と眠ります 旭支部 本間純根花 助成金欲がる政治屋塾選び 川崎麻生支部 阿部 和子 春の海怒りくるうや消費税 茅ヶ崎支部 小室ひろし 志士気取るあんたの顔が鼻に付く 茅ヶ崎支部 小室 雪湖 仏にも福祉のためと消費税

究極のサークル 墓友の会 茅ヶ崎支部

茅ヶ崎支部では共同募申込会員が17世帯30人を超えたことを機に、会員が自発的に顔合わせを行い、これからの共同募所運営への協力などについて話し合った結果、サークルとして「墓友の会」(仮称)を立ち上げて活動を進めることになりました。

3月6日の初会合での申し合わせでは、①共同募の維持管理と募前祭への協力、②相互親睦と学び合い、③世話人5人の互選、④年間予算の決定などを行い、早速今月の募前祭への会代表2人を選びました。

当日の参加者からは「共同募の会員になって安心した」「究極の年金者組合の活動に感動して迷わず入会」「これで心置きなく余生を頑張れる」などの声が次々にでました。(茅ヶ崎支部 鈴木ゆうじ)

国立劇場大劇場出演三十回記念
前進座公演 5月11日(金) 12時~
芝居の革財布
原作/三遊亭圓朝
脚色/平田 兼三
歌舞伎十八番 鳴神
演出/岡 鬼太郎
改訂・演出補/小池章太郎
一等席:7,200円 二等席:3,000円 三等席:2,000円
—お申込み・お問合せは神奈川県本部まで

究極のサークル 墓友の会
茅ヶ崎支部
茅ヶ崎支部では共同募申込会員が17世帯30人を超えたことを機に、会員が自発的に顔合わせを行い、これからの共同募所運営への協力などについて話し合った結果、サークルとして「墓友の会」(仮称)を立ち上げて活動を進めることになりました。